

宮崎県中学校秋季体育大会

第 4 2 回

テニス競技実施要項

- 主 催 宮崎県教育委員会 宮崎県中学校校長会 宮崎県中学校体育連盟
 後 援 宮崎県市町村教育委員会連合会 (公財)宮崎県体育協会
 主 管 宮崎県中学校体育連盟
 1 日 時 平成30年10月27日(土)・28日(日)

27日 (土)	《団体戦》		《個人戦1回戦》	
	監督会	8時15分	受付	11時00分までに完了
	開始式	8時30分	監督会	11時00分
	競技開始	8時45分	※ 個人戦のみ(1回戦) 出場の学校 競技開始 11時30分(予定)	
28日 (日)	《個人戦の2回戦以降》			
	受付	8時15分までに完了		
	監督会	8時15分		
	競技開始	8時30分		

- 2 会 場 KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園庭球場
- 3 参加資格 各地区中学校体育連盟に所属する単一校チーム・個人であること。
- 4 出場制限 (1) 団体戦は各学校男女各1チームの学校単位参加とする。
 (2) 団体戦のチームの編成は監督1名、コーチ1名、選手3～7名以内とする。
 (但し、団体戦は選手3名でも参加できるものとする)
 (3) 個人戦は学校単位参加とし、出場数はシングルス3名以内、ダブルス5組以内とする。尚、シングルス、ダブルスを兼ねて出場することはできない。
- 5 競技方法 (1) 団体戦は男女ともシングルス1・ダブルス2のトーナメント戦とし、すべて6ゲームマッチとする。
 (同一対抗戦中に同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない)
 (2) 個人戦は男女シングルス・ダブルスともトーナメント戦とし、すべて6ゲームマッチとする。但し、天候等により変更する場合がある。
- 6 競技規則 (1) 平成30年度日本テニス協会国際競技規則並びに本大会規則による。
 (2) 選手は、背部(県名・学校名・姓)にゼッケンを付けること。尚、従来のゼッケンでも可とする。
 また、団体戦に出場するチームの監督・コーチは胸部(県名・学校名・監督またはコーチ)にゼッケンをつけること。

《選手》 約26cm	《監督》 約15cm	《コーチ》 約15cm
県名 学校名 姓	県名 学校名 監督	県名 学校名 コーチ
6cm	約10cm	約10cm
12cm		

- (3) 団体戦のベンチ入りは監督・コーチまたは団体戦登録選手の中から1人とする。
 (4) 団体戦のオーダーは各試合ごとに1部作成し、相手校に提出すること。
 (5) 服装は、テニスウェアとし「上は襟付・半袖のシャツ、下は短パン・スカート」を着用し、スパッツの使用は禁止する。シューズはテニス用のものを使用すること。尚、ソックスは、短いソックスやハイソックスは認めない。
 (6) 監督の服装・シューズは選手に準ずる。
 (7) ガットに装着する衝撃吸収材は使用してもよいが、ロゴは禁止とする。
 (8) リストバンド以外、アクセサリ等は原則として認めない。
- 7 使用球 日本テニス協会公認球を使用する。
- 8 組合せ (1) 組合せは、10月15日(月)宮崎県中学校体育連盟テニス競技専門部会において各地区中体連理事長の抽選で行う。
 (2) 個人戦の組合せは、宮崎県中学校体育連盟テニス競技専門部会で行う。
- 9 表彰 (1) 団体戦の優勝校に優勝旗・賞状を、2位・3位校に賞状を授与する。
 (2) 団体戦1位～3位校の登録全選手に個人賞状を授与する。
 (3) 個人戦1位～3位には賞状を授与する。
- 10 審判 中学校教員・宮崎県テニス協会審判員及び選手相互で行う。
- 11 参加申込 (1) 申込方法 宮崎県中学校体育連盟ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力し、出力した用紙に捺印を受けたものを、地区理事長がとりまとめ、(3)の申込先あて申込こと。また、申込書のデータを下記アドレスまでメール送信すること。
 申込データ送信先: mjh_tennis@yahoo.co.jp
 県中体連ホームページURL <http://m.chutairen.miyazakiken-taikyo.jp/>
- (2) 申込期日 平成30年10月14日(日)午前10時00分までに必着とし、以後の受付はしない。
 (3) 申込先 〒880-0007 宮崎市原町1番4号 宮崎市立宮崎西中学校
 宮崎県中学校体育連盟
 但し、平成30年10月15日(月)申込については、宮崎県中学校体育連盟競技専門部会会場とする。
 (4) 申込書類 参加申込書3部提出
 県中体連事務局(1部) 県競技専門部(1部) 地区中体連(1部)
- 12 その他 (1) 参加校はごみ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。
 (2) 審判については、各学校で指導を徹底しておくこと。
 (3) 雷、雷雨、雷鳴の場合は原則中断とする。詳細な対応については、大会本部(部会長・競技専門部)で判断し決定する。